



『 精神疾患の新しい理解と支え 』

～ ひとりひとりのウェルビーイングと

だいじょうぶな社会をめざして ～

精神疾患のあるご本人が、障害があっても希望する生活や人生を実現する過程を指す概念を「パーソナル・リカバリー」といいます。その視点から、ひとりひとりの価値観とウェルビーイングを大切に、精神疾患をもってもだいじょうぶな社会を目指して、新しい精神疾患・障害の理解と支援について共に学びませんか。

誰もが生きやすいまちを目指して、区民の皆様が精神疾患や精神保健福祉について関心を持ち、その理解を深めてもらうために精神保健福祉講座を年4回開催しています。

精神障害のある方やそのご家族、支援者には必要な情報として、また一般の区民の方々には障害に対する理解の一助としてぜひご参加ください。より多くの皆様のご参加を心より願っています。

日 時 令和7年12月14日（日）午後2時～4時

場 所 港区立精神障害者支援センター（あいはーと・みなと）

5階はーとホール

港区 高輪1丁目4番8号

講 師 東京大学大学院 医学系研究科

教授 笠井 清登 氏



申し込み 1. 会場参加をご希望の方は電話でお申し込みください。

※会場内に手話通訳を配置しますが Zoom ではご覧いただけません。

2. Zoom 参加をご希望の方は、QR コードを読み取り、

申込フォームから申し込みください。

（〆切：12/13 17時）

定 員

会 場 30名 ※先着順

（区内在住・在勤・在学者の方が優先です）

Zoom 50名

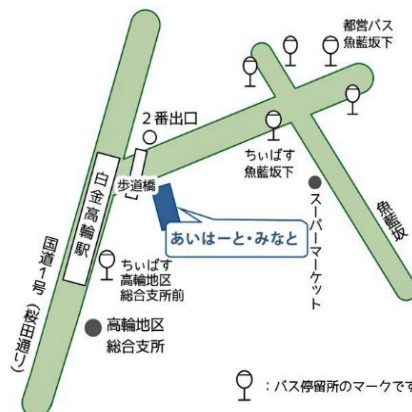
（環境が整っている方ならどなたでも）

問合せ先

あいはーと・みなと（地域活動支援センター）

TEL：03-5424-1392（担当 石橋・山谷）

Zoom 参加
申込フォーム



📍：バス停留所のマークです